



KBF 関甲新学生野球
2023 新人戦

写真
初先発を完封勝利で飾った川井(1年)



現社1年

茨城大学戦
0-7

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
茨城大	0	0	0	0	0	0	0			0	2	0
常磐A	2	0	4	1	0	0	X			7	10	0

関甲新学生野球新人戦が開幕し、常磐大学Aは、茨城大学に0-7(7回コールド)の完封勝利を収めた。

【5/27 ひたちなか市民球場】常磐大学Aの先発は大学公式戦初出場となる川井康晟(現社1)。初回、茨城大学の攻撃。川井が2つの四球で2死1,2塁とピンチを作るが、次の打者をレフトフライに抑え、上々のスタートを切る。その裏、先頭の花島耕太(現社1)がセンター前に安打を打ち、盗塁を交え1死2塁のチャンスを作り、3番清水大夢(現社1)がライト前に安打を打ち先制。その後1,3塁となり5番高須一聡(現社1)の犠飛で0-2とリードを広げた。

3回裏、先頭の野寺廉(現社1)が死球で出塁し、続く3番

清水がライトの頭を越える適時2塁打を打ち0-3とする。打線はつながり、続く4番保坂彩斗(現社1)が追い込まれながらもレフト前に運び、4-0。1死満塁から8番青木聖弥(現社1)の犠飛と9番中根聡太(現社1)レフト前安打により0-6。

4回裏、好調の3番清水がレフト前安打で出塁すると続く4番保坂もレフト前ヒットを打ち、2死1,2塁。6番田中虎次朗(現社1)が初球をしとめ、ダメ押しの追加点をとり0-7となった。試合はそのまま進み、7回コールドで常磐大学Aが勝利した。

先発の川井は5回まで茨城大学をノーヒットに抑え、7回2安打、7奪三振での完封勝利となった。

バッテリーは、川井-高須。

(文・安達嵩斗)

星取表 (2023年5月28日現在)

		平成国際	常磐A	埼玉	茨城	山学C	試合	勝	負	勝率
1	平成国際大			☆			1	1		1.000
1	常磐大A				☆		1	1		1.000
3	埼玉大	★					1		1	.000
3	茨城大		★				1		1	.000
	山梨学院大C									

予告

対・平成国際大学戦

6/3 12:30

平成国際大学野球場

対・新潟医療福祉大学A戦

6/4 10:00

常磐大学野球場

対・埼玉大学戦

6/4 12:30

常磐大学野球場